

中晩柑類の県別収穫量(平成30年産)

		収穫量(トン)		主な品目	収穫品目数
			構成割合		
①	愛媛県	85,433	28.1%	伊予柑、不知火、ポンカン	40
②	和歌山県	43,455	14.3%	八朔、清見、不知火	29
③	熊本県	39,635	13.0%	不知火、肥の豊、夏みかん	25
④	高知県	30,597	10.0%	柚、文旦、日向夏	18
⑤	鹿児島県	23,976	7.9%	夏みかん、タンカン、ポンカン	28
⑥	広島県	18,574	6.1%	八朔、レモン、不知火	21
⑦	大分県	10,752	3.5%	カボス、不知火、柚	25
⑧	宮崎県	9,934	3.3%	日向夏、キンカン、柚	29
⑨	徳島県	8,143	2.7%	スダチ、柚、八朔	8
⑩	佐賀県	7,159	2.4%	不知火、伊予柑、麗江	23
-	その他 (都道府県)	26,829	8.8%	-	-
	全国計	304,488	100%	不知火、夏みかん、伊予柑	89

備考：1) 中晩柑類とは、柑橘類のうち温州みかん以外のものをいう。

2) 主な品種は、収穫量の上位3品種である。

3) 品種総数は、特産果樹生産動態等調査の対象となった品種の総数である。

(各都道府県で栽培面積50アール以上かつ出荷実績のあるもの)

4) 特産果樹生産動態等調査は令和3年2月26日更新の数値